



2017年3月期 決算概要

2017年5月12日

バンドー化学株式会社

I . 2017年3月期 決算概要

II . 2018年3月期 業績予想

I . 2017年3月期 決算概要

2017年3月期 決算ハイライト

(百万円)

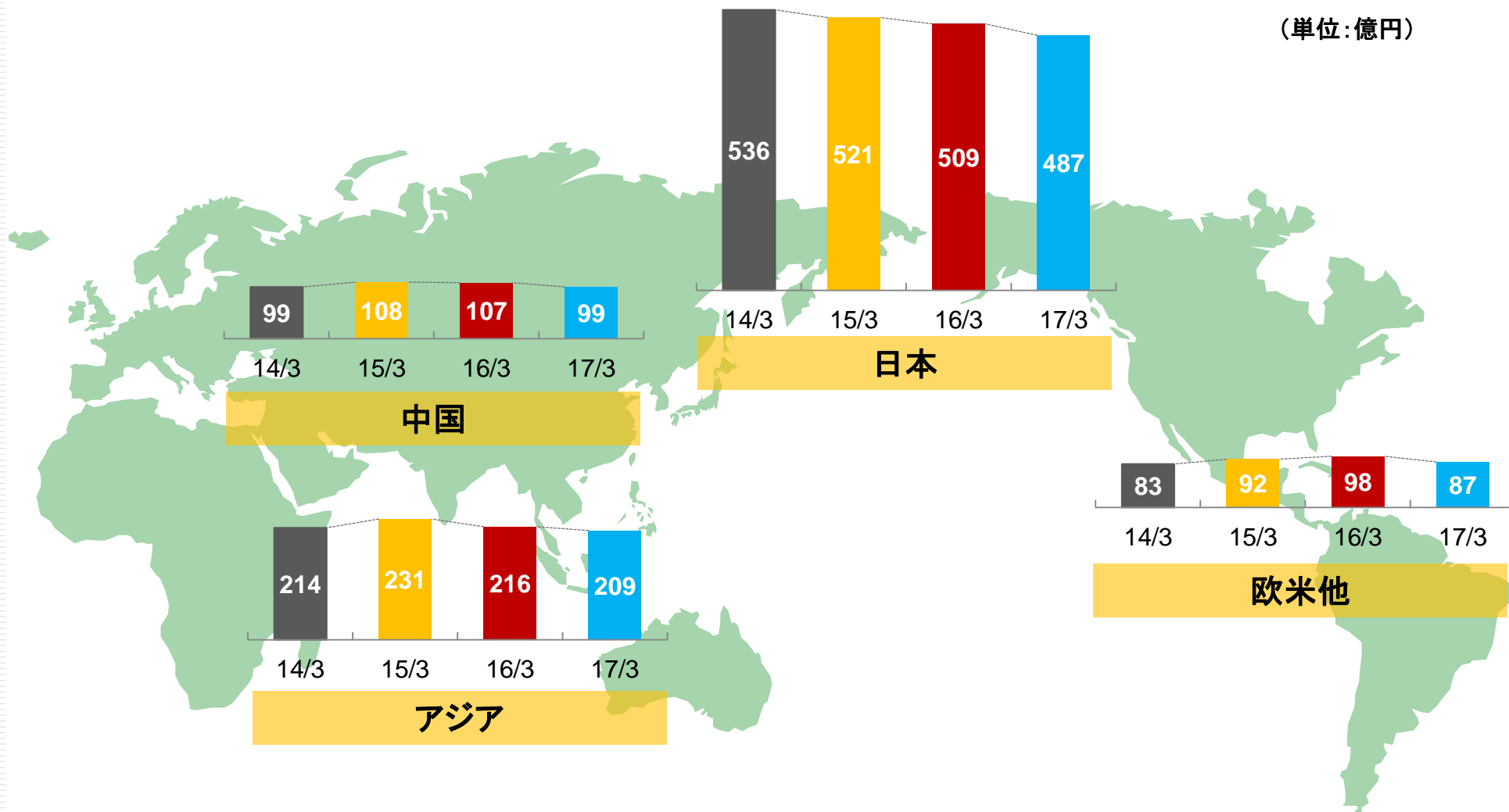
	2016/3 実績	2017/3			
		実績	前期比	修正予想 ^(※)	修正予想比
売上高	93,272	88,387	△4,884	90,000	△1,612
営業利益	5,960	5,896	△64	5,500	+396
経常利益	6,363	6,571	+207	5,600	+971
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,386	4,951	+565	4,100	+851
営業利益率	6.4%	6.7%	+0.3%	6.1%	+0.6%

(※)修正予想:2016年11月9日発表の2017年3月期業績予想

- 売上高は、前期比で円高による為替影響(△4,768百万円)を受けた。
- 営業利益は、為替影響および減収による減益を、原材料調達コストの減少とコストダウン活動の成果等により巻き返したが、前期比で△64百万円の減益となった。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、当社史上2番目に多い結果となった。為替差損益と持分法投資損益等が改善したことおよび税金費用が減少した結果、前期比で増益となった。

2017年3月期 所在地別売上高

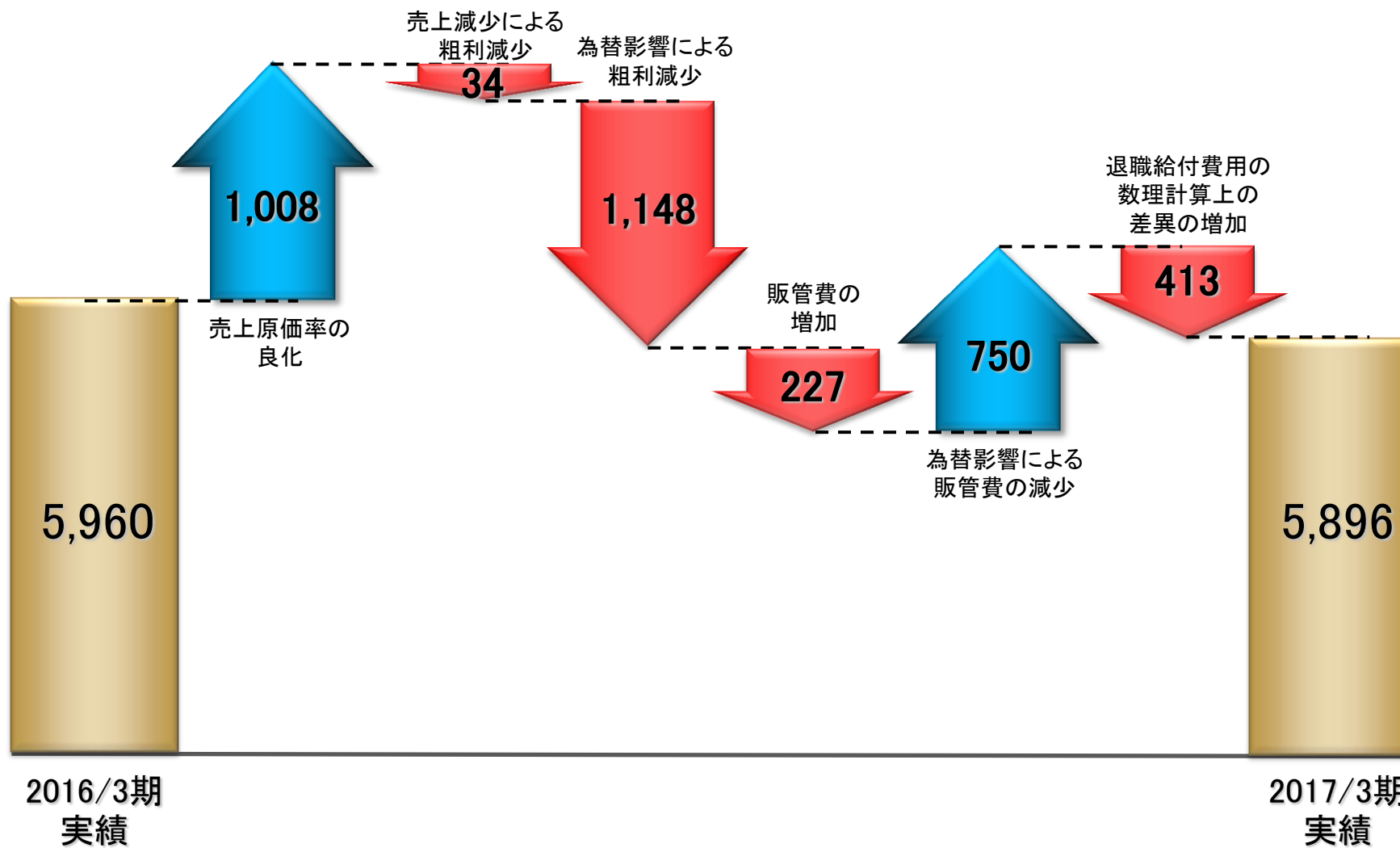
(単位:億円)



(注)所在地別売上高はセグメント間取引消去後。

2017年3月期 連結営業利益 増減分析

(単位:百万円)



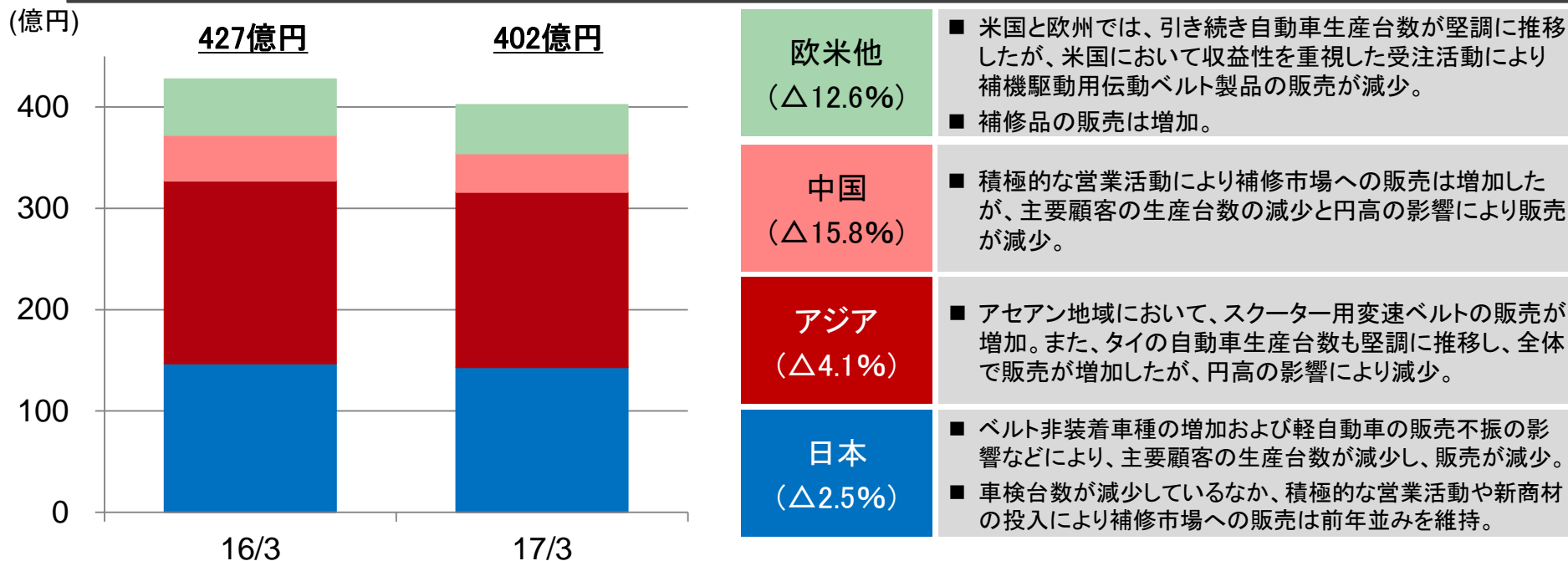
2017年3月期 セグメントの状況



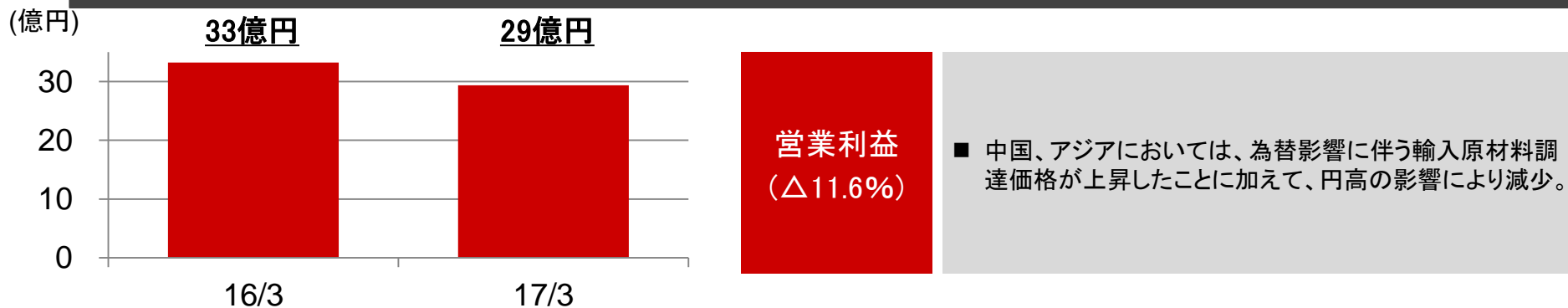
(百万円)

	2016/3 実績	2017/3		
		実績	増減額	増減割合
売上高	93,272	88,387	△4,884	△5.2%
自動車部品事業	42,844	40,320	△2,524	△5.9%
産業資材事業	33,096	31,446	△1,650	△5.0%
高機能エラストマー製品事業	15,619	14,914	△705	△4.5%
その他	2,630	2,509	△121	△4.6%
セグメント間消去	△920	△803	+116	—
営業利益	5,960	5,896	△64	△1.1%
自動車部品事業	3,323	2,937	△386	△11.6%
産業資材事業	1,924	1,991	+67	+3.5%
高機能エラストマー製品事業	759	294	△465	△61.3%
その他	275	427	+151	+54.9%
セグメント間消去等	△322	245	+568	—

所在地別売上高

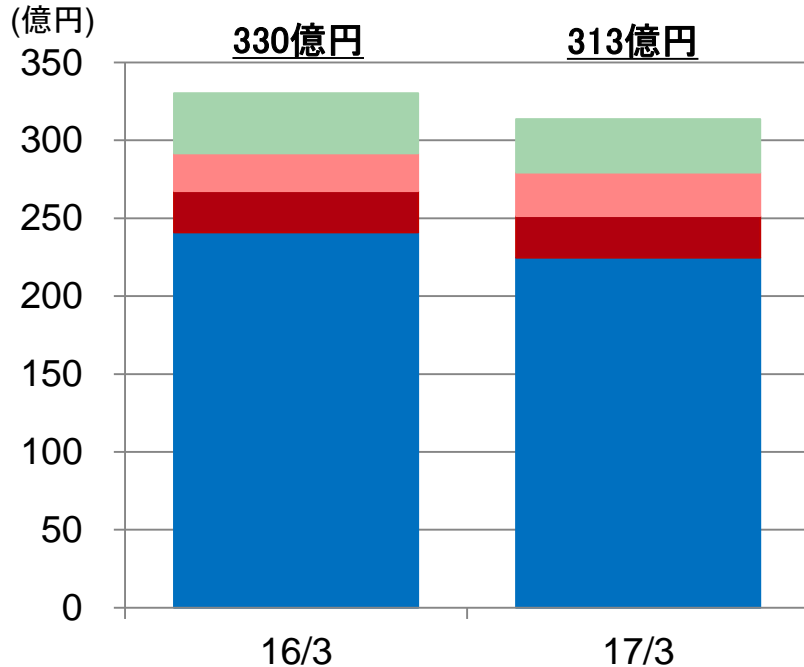


営業利益



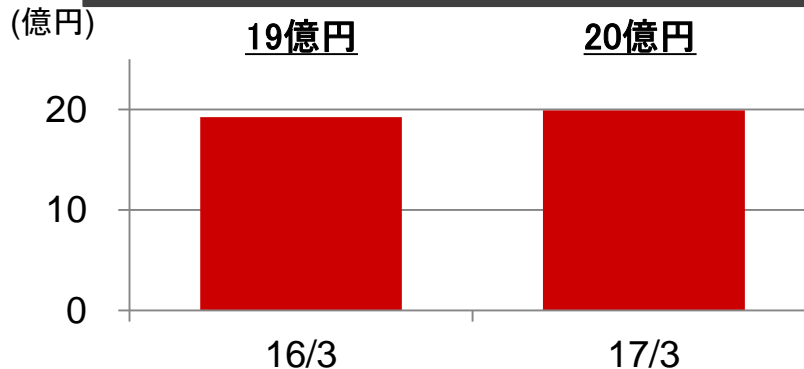
産業資材事業 概要

所在地別売上高



- 欧米他 (△10.9%)**
 - トルコにおいては、拡販活動が奏功し販売が増加したが、米国において、設備投資需要が低位で推移したことや円高の影響により、産業機械用伝動ベルトの販売が減少。
 - 南米向けの販売も減少。
- 中国 (+15.1%)**
 - 販売強化により、農業機械用、産業機械用伝動ベルトおよび軽搬送ベルトなどの販売が増加。
- アジア (+0.6%)**
 - タイ、ベトナム、インドにおいて、販売強化により、産業機械用および農業機械用伝動ベルトの販売が増加。
 - タイ、ベトナムにおいて、軽搬送ベルトが増加したが、全体では円高の影響により前年並み。
- 日本 (△6.7%)**
 - 収益性を重視した受注により、コンベヤベルトの販売が減少。
 - 設備投資需要が低下している影響を受け、一般産業用製品の販売が減少。

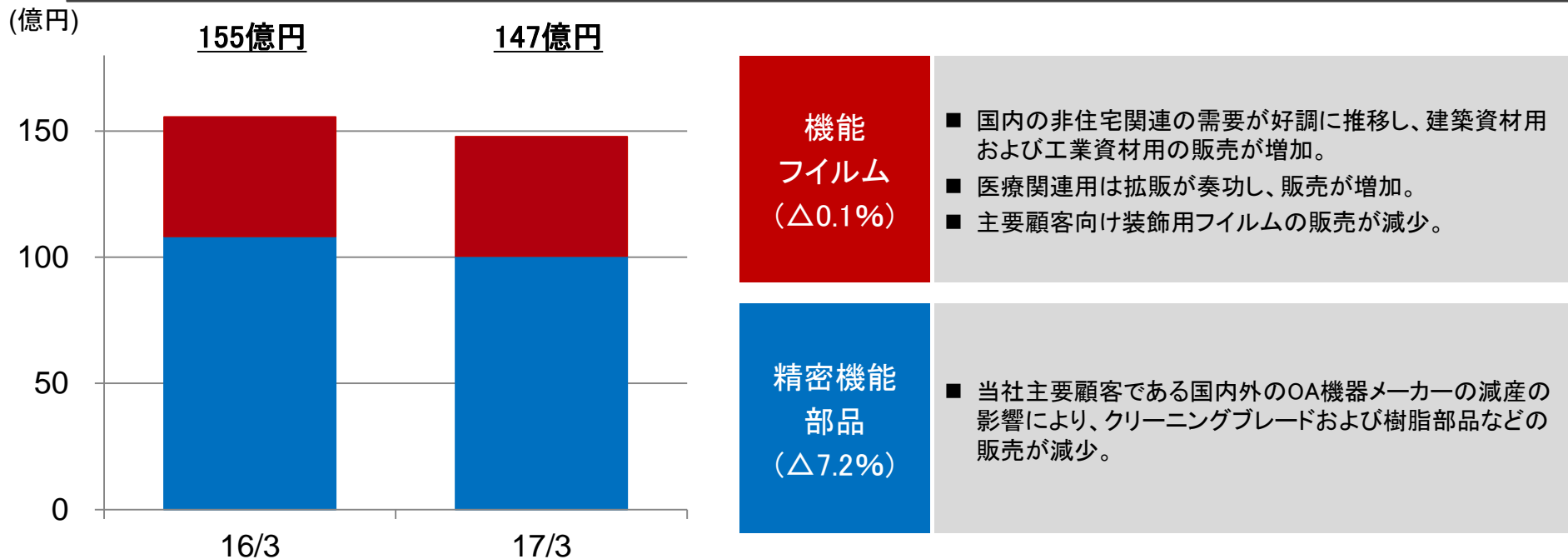
営業利益



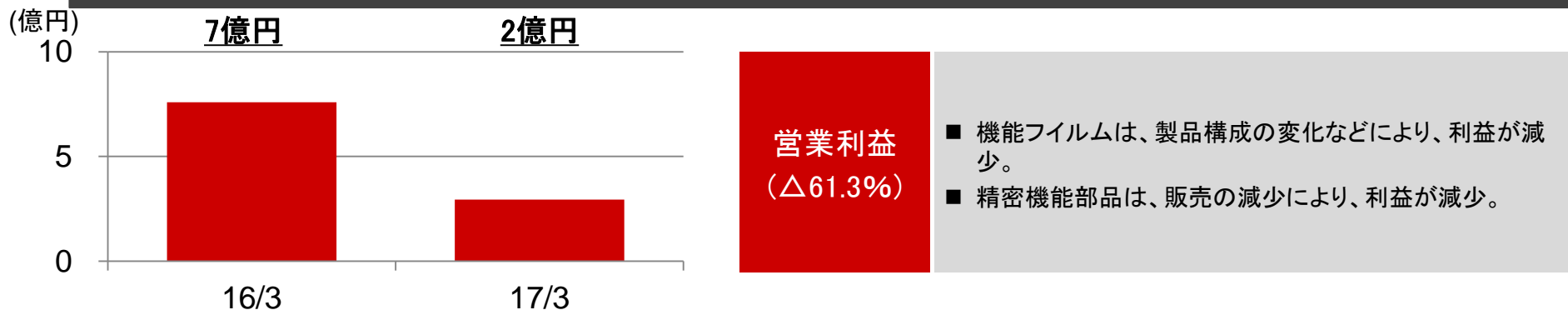
- 営業利益 (+3.5%)**
 - 収益性を重視したコンベヤベルトの受注による利益増加。
 - 中国において、農業機械用、産業機械用伝動ベルトおよび軽搬送ベルトの拡販により増加。
 - タイ、ベトナムにおいて、農業機械用伝動ベルトおよび軽搬送用ベルトの拡販により増加。

高機能エラストマー製品事業 概要

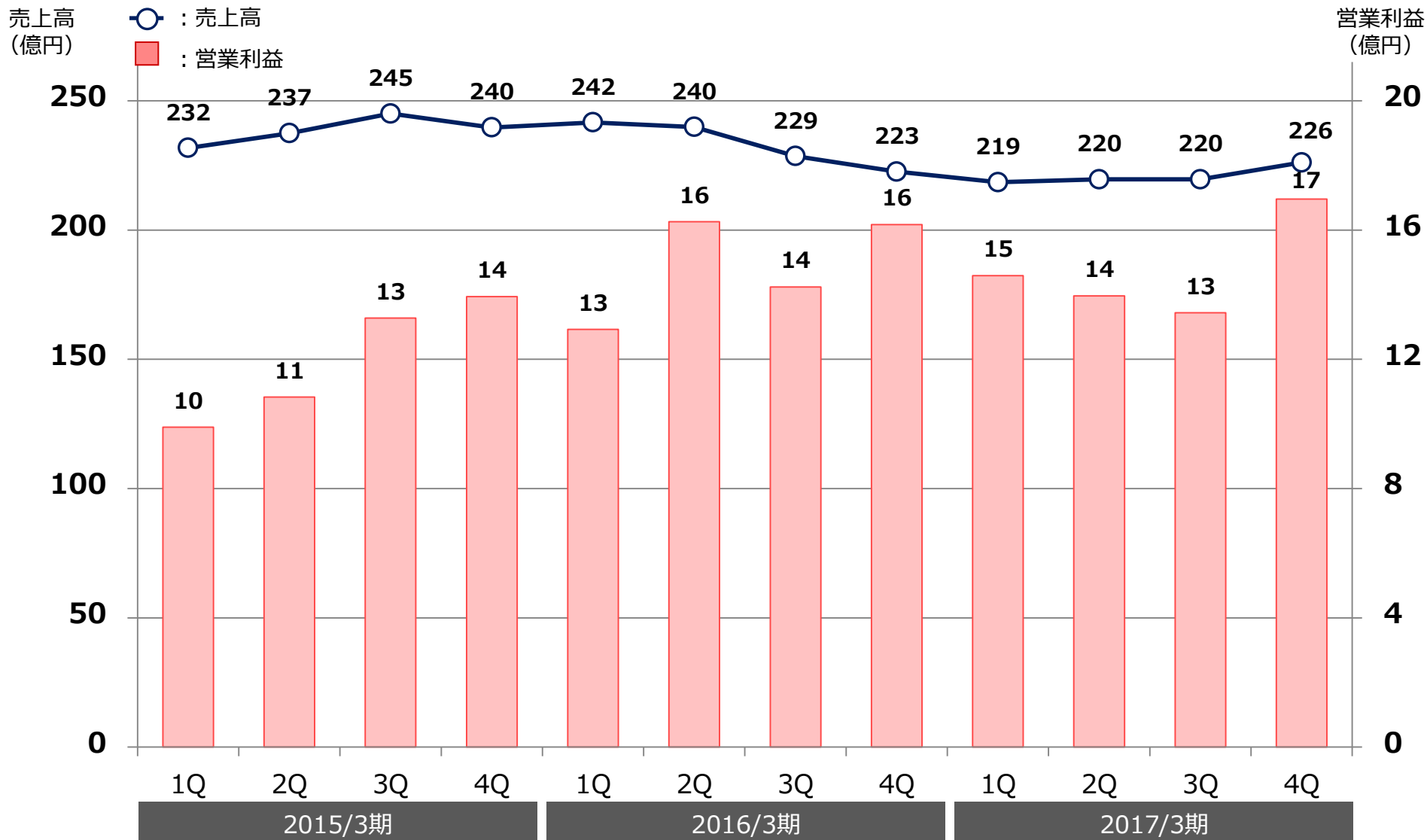
事業別売上高



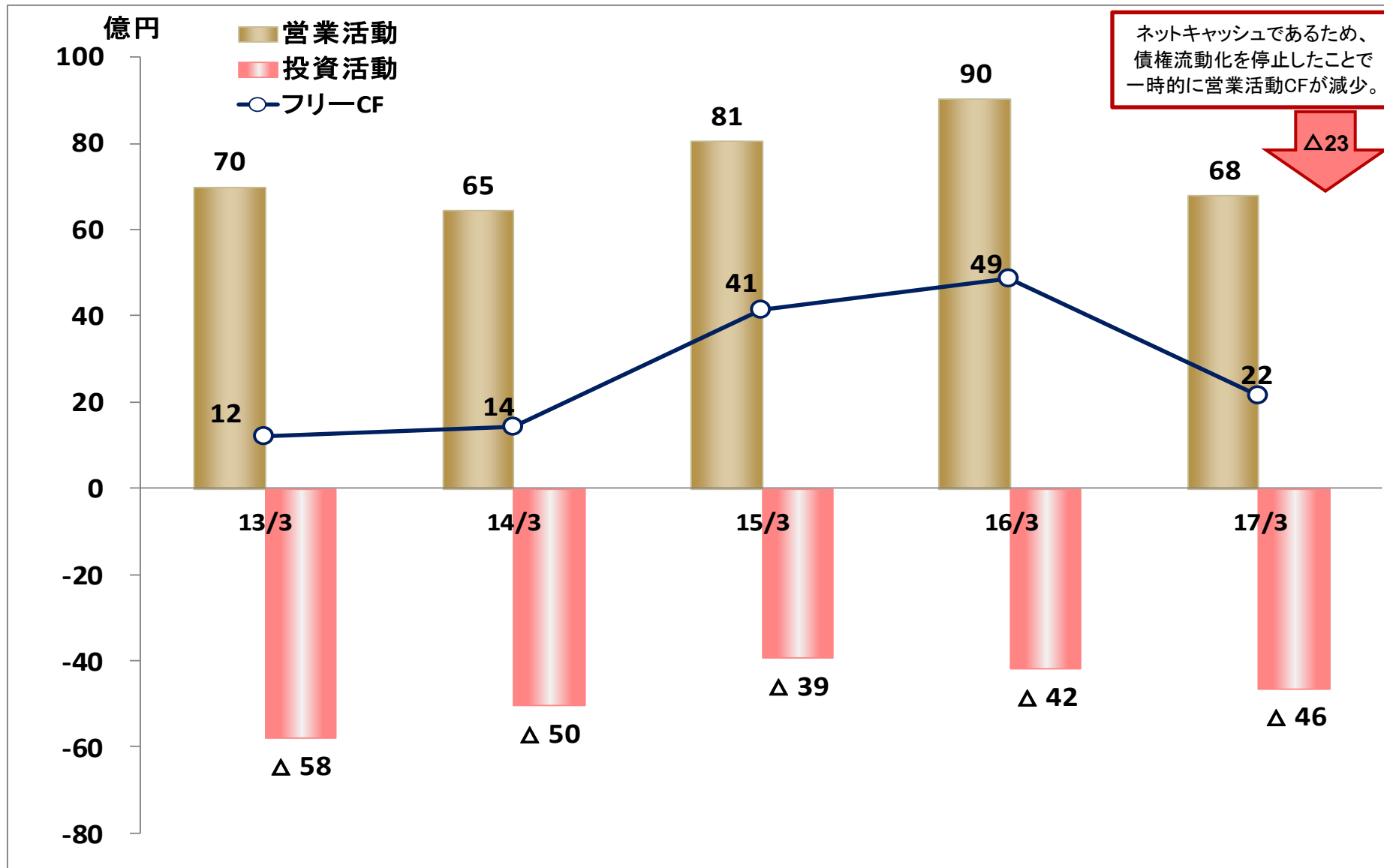
営業利益



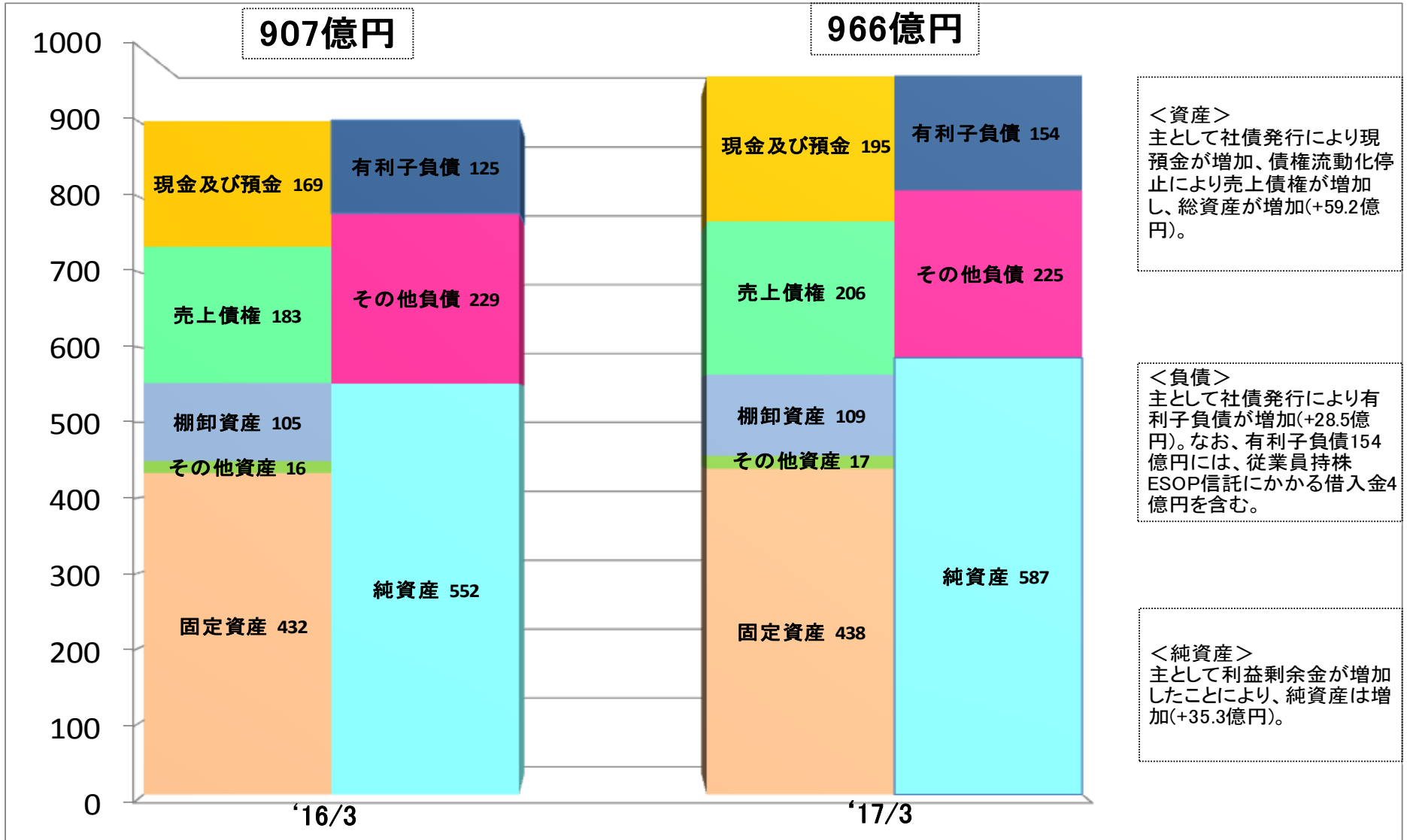
四半期推移(売上高/営業利益)



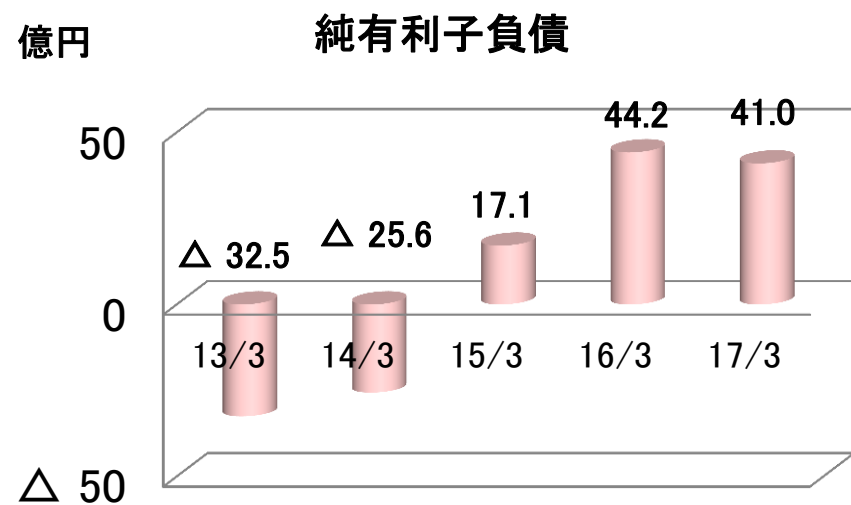
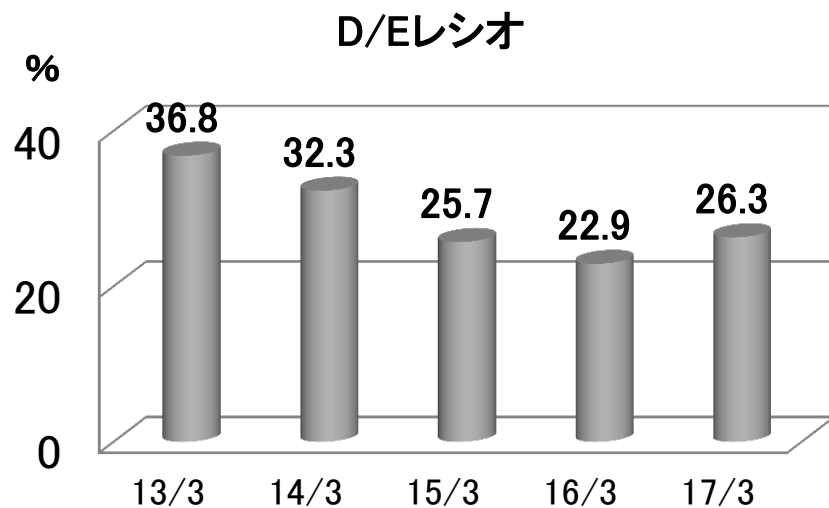
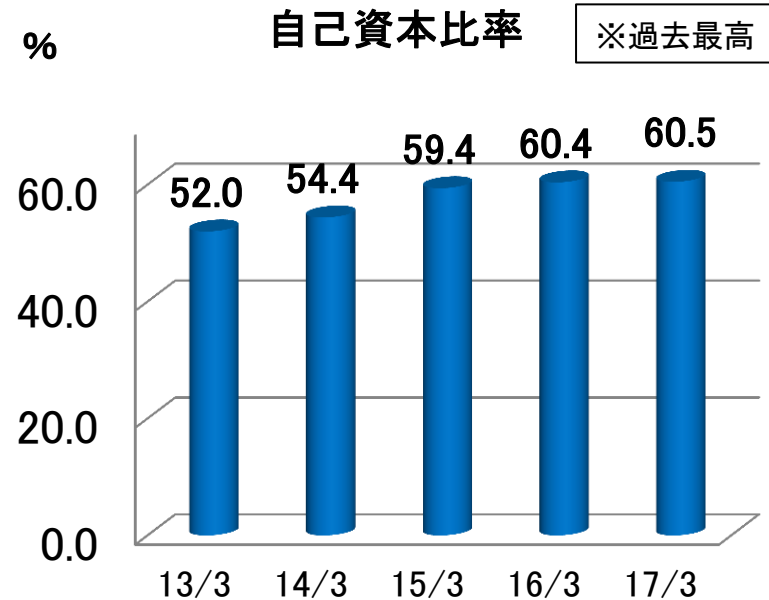
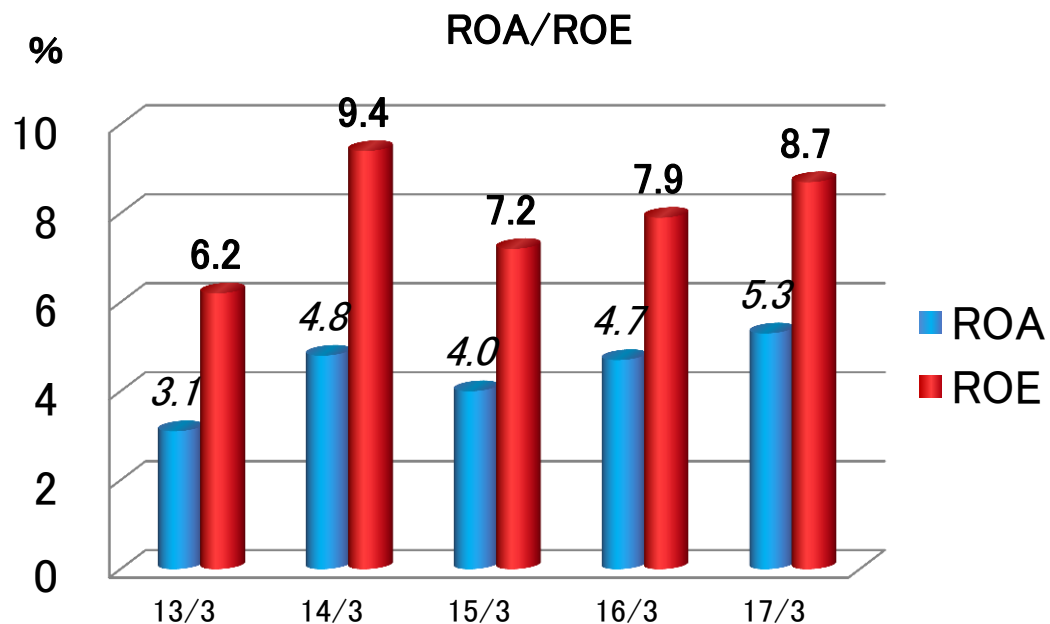
キャッシュフローの推移



■ 連結貸借対照表



財務指標



Ⅱ. 2018年3月期 業績予想

2018年3月期 業績予想

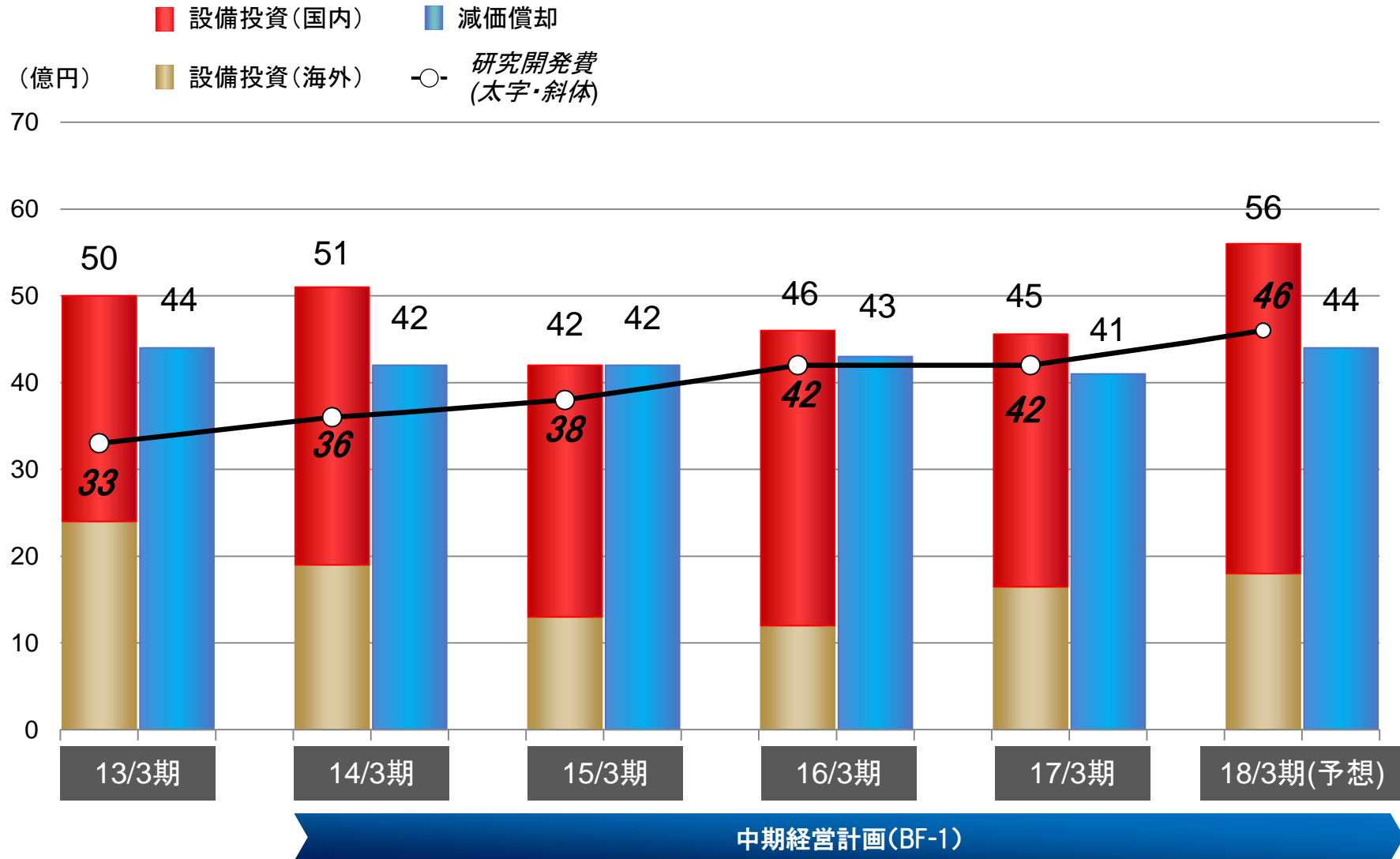
(百万円、%)

	2016/3	2017/3	2018/3 予想	前年同期比	
	実績	実績			
売上高	93,272	88,387	91,000	+2,612	+3.0%
営業利益	5,960	5,896	6,000	+103	+1.8%
経常利益	6,363	6,571	6,600	+28	+0.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,386	4,951	4,900	△51	△1.0%

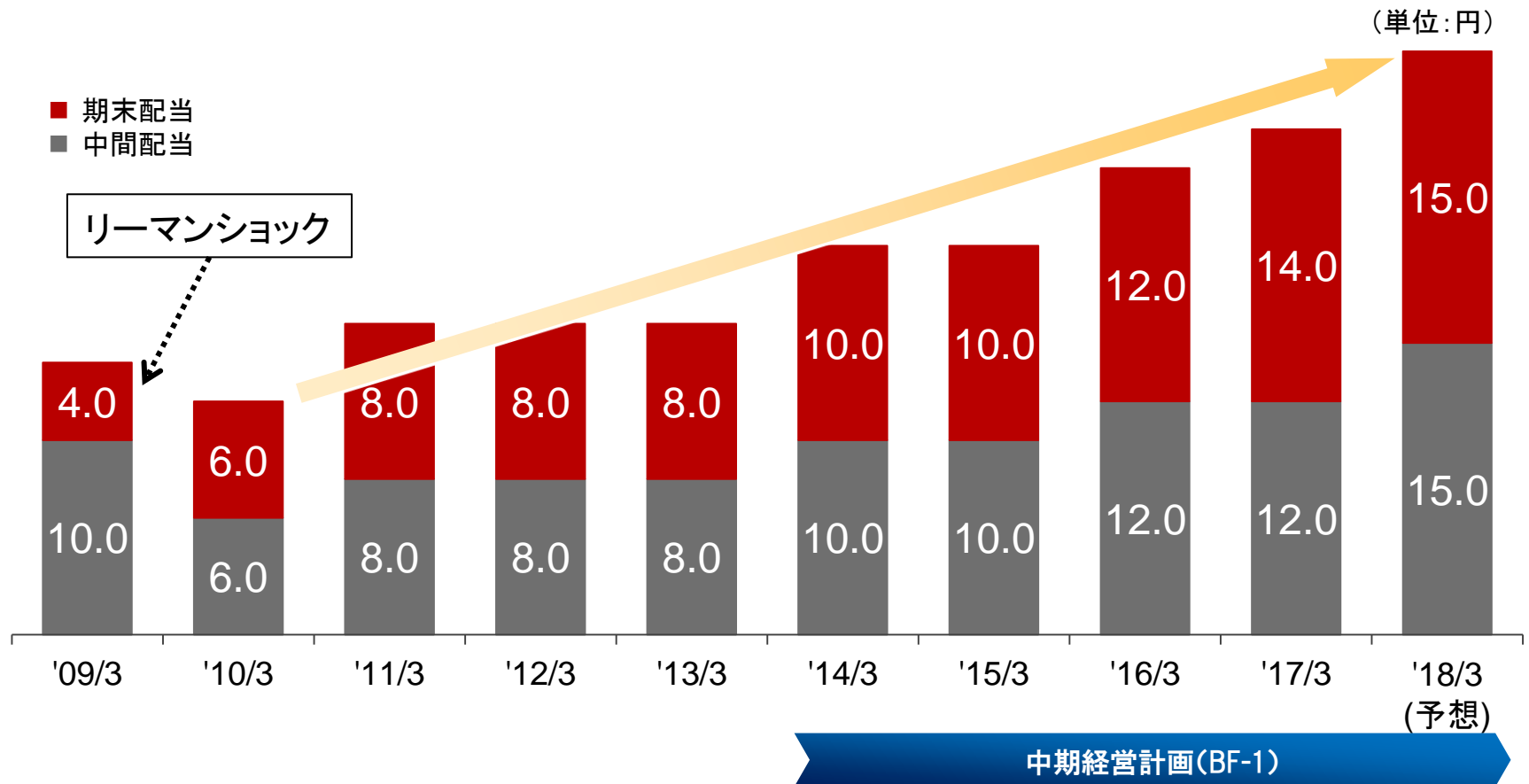
為替レート	U S D	119.95円	108.69円	110円		
	T H B	3.42円	3.10円	3.1円		
	人民元	18.80円	16.09円	16円		

- 中国、アジアおよび国内市場を中心に積極的な拡販活動を実施し、増収を見込む
- 利益面においては、増収による利益増およびコストダウン活動を反映した利益を見込むものの、原材料価格の上昇を反映し、ほぼ前年度並み

設備投資額と減価償却費、研究開発費の推移



1株当たり株主配当の推移



配当性向	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3	'18/3 (予想)
	—	48.7%	23.7%	53.9%	30.2%	22.0%	25.0%	25.7%	24.1%	28.1%

※2016年10月1日付にて普通株式2株につき1株の割合にて株式併合を実施しており、この影響を補正した数値を記載しています。

主なトピックス

2016年

6月・光学用透明粘着剤シート「Free Crystal®」を開発

10月・難燃耐熱コンベヤベルト「FR7500」を販売開始
・「バンドーテクノフェア2016」を開催(神戸、東京)

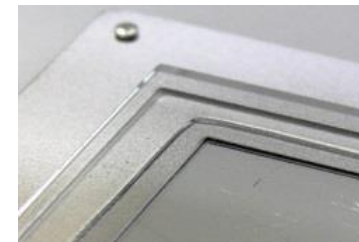
11月・「ベトナム新工場建設に伴う移転・拡張」を決定

12月・結合型細幅Vベルト
「パワーエース®アラミドコンボ」を販売開始

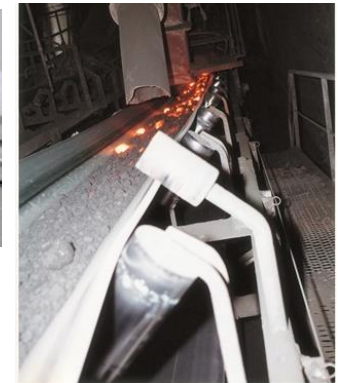
2017年

2月・「健康経営銘柄2017」に選定
・難燃耐熱コンベヤベルト「FR7700」を販売開始

3月・バイオマス発電プラント向けコンベヤベルト
「BANDO FR-BIOS™(バイオス)」を販売開始



光学用透明粘着剤シート
「Free Crystal®」



難燃耐熱コンベヤベルト
「FR7500」



ベトナム新工場 完成イメージ



難燃耐熱コンベヤベルト
「FR7700」

